



信州の「農と食」を語るトークイベント 観覧者大募集! /

テーマ

# 農業で地域を元気に! 食が育む命と未来

令和4年

# 11月5日(土)

時間 13:00~16:00 開場 12:15より

会場 JA長野県ビル アクティホール  
長野県長野市大字南長野北石堂町 1177-3

## 入場無料

※整理券が必要です。  
応募方法は裏面に。



## 出演者

### 第1部 トークセッション 「畑、始めました～農ライフ農ドリーム～」



武藤 千春

(小諸市農ライフアンバサダー)

1995年生まれ。東京都出身。ダンス&ヴォーカル・グループのメンバーとして活躍。ラジオDJ。15年より女の子が発信するメンズファッションブランド「BLIXZY(ブライジー)」のトータルプロデュースを手掛ける。19年、長野県小諸市へ移住、東京との2拠点生活を送りながら、農業を始める。野菜づくりのほか、耕作放棄地を借りてワイン用ぶどうを栽培。また、地域の農家を集めてマルシェを企画するなど、地域の活性化にも取り組んでいる。22年に小諸市農ライフアンバサダーに就任。農ライフブランド「ASAMAYA」を立ち上げ、YouTube や SNS も活用して農業の魅力を発信している。



坂橋 克明

(フリーパーソナリティ)

1965年生まれ。長野市出身。88年信越放送入社。アナウンサーとしてテレビ・ラジオ番組出演多数。89年から8年間担当したテレビ番組「みどりのたより」では、長野県内各地での農作業の体当たりレポートが人気で、高視聴率を記録する。SBCラジオ「坂ちゃんのずくだせえぶり」は08年から続く長寿番組で、平日4時間の生放送を続けている。リスナーに真摯に向き合う飾らない本音トークが多くのファンを楽しませている。09年日本民間放送連盟賞ラジオ番組生ワイド部門優秀賞。2017年からフリーパーソナリティ。

### 第2部 パネルディスカッション 「農業で地域を元気に！食が育む命と未来」



横山 タカ子

(料理研究家)

1948年生まれ。長野市在住。主婦の知恵をいかし身近な素材で調理する料理の数々に定評があり、郷土食と着物を愛する料理研究家。長野県の公使、観光大使、伝統野菜認定委員、観光振興審議会委員を務める。松本と東京でカルチャーセンターの講師を務めるかたわら、テレビ番組の料理コーナーの講師としても活躍。ふだん着の食卓を紹介した「74歳、横山タカ子の体にいいごはん～ラクに作れる献立とおかず～」ははじめ料理本も多数出版。



新井 ゆたか

(消費者庁長官)

1962年、長野市芋井生まれ。県立長野高校を経て東京大学法学部を卒業。87年農林水産省入省。山村振興室長、表示規格課長、産業連携課長、水産庁企画課長などを歴任。農産物の輸出入、食の安全はじめ幅広い分野で活躍し、専門的な知見を誇る。16年山梨県副知事、17年輸出促進審議官、18年食料産業局長、19年消費安全局長、21年農林水産審議官、22年より現職。多忙な中、年に数回は信州に帰省する郷土愛の持ち主でもある。

### オープニングアクト



長野県松本蟻ヶ崎高校書道部

13年前から書道パフォーマンス甲子園に出場。2019年から全国3連覇を成し遂げた高校書道部のスーパースター。今回も大迫力のパフォーマンスを披露してくれる。

[主催] 公益財団法人 民間放送教育協会

[後援] 文部科学省 総務省 長野県 長野県教育委員会 長野市 長野市教育委員会

[協賛] 中央出版

[主管] 信越放送株式会社



テーマ

# 農業で地域を元気に！食が育む命と未来

食のグローバル化は、多様な食文化をもたらす一方で、全国各地の山間地域の小規模農業に、危機的な影響を与えています。そんな中、長野県の里山では、食を通して地域の活性化や食育につなげるユニークな取り組みが始まっています。例えば、100年に渡って伝統野菜の種を継承している山村では、大手コンビニエンスストアとタイアップしてヒット商品を生み出すなど、伝統野菜を使った地域のブランディングを進めています。里山の小学校では、子どもたちが地元の農家の指導のもとで、地域伝統の棚田でコメ作りに挑戦。地元の農作物を使った給食にも取り組んでいます。

地産地消の実践を通して食文化としての農業を見つめ、これからの時代を生きる若い世代や子育て世代へ向け、食の安全や食と命の関わり、持続可能な地域づくりを提言します。

## 大会プログラム

12:15 開場

13:00 オープニングアクト「書道パフォーマンス」長野県松本蟻ヶ崎高校書道部

13:30 <第1部 トークセッション>「畑、始めました～農ライフ農ドリーム～」  
武藤 千春(小諸市農ライフアンバサダー) × 坂橋 克明(フリーパーソナリティ)

14:30 <第2部 パネルディスカッション>「農業で地域を元気に！食が育む命と未来」

武藤 千春

横山 タカ子(料理研究家)

新井 ゆたか(消費者庁長官)

坂橋 克明

【映像で紹介】



「ぼたんこしょう」でブランディング  
(中野市永江地区)

地元産「菜の花給食」で食育  
(飯山市立東小学校)

16:00 終了

## 整理券の申し込み方法

### ●ハガキでご応募の場合

- ①参加希望人数 ②代表者の郵便番号・住所  
③氏名 ④年齢 ⑤携帯電話番号  
を明記の上、下記宛先までお送りください。

〒380-8521 長野市問御所町1200  
信越放送 編成業務部「民教協」係

### ●ホームページでご応募の場合

SBCホームページの応募フォームからご応募ください。  
<https://sbc21.co.jp/minkyou-nagano/>



- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・当選の方には追って整理券をお送りします。
- ・応募いただいた個人情報は、本事業以外で利用しません。
- ・電話・FAXでのお申し込みはできません。
- ・新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止させていただく場合もございます。

## お問い合わせ

TEL 026-237-0541

10:00～12:00、13:00～17:00

信越放送 編成業務部 民教協長野大会事務局 (土日祝除く)

## 会場マップ



JA長野県ビル アクティーホール  
長野県長野市大字南長野北石堂町1177-3



### ●民間放送教育協会とは

公益財団法人民間放送教育協会(略称:民教協)は、放送を通じて教育の機会均等と振興に寄与することを目的として、昭和42年に文部省(現文部科学省)の認可を受けて設立されました。それぞれの地域を代表する全国33の民間放送局で組織され、既存のネット系列をこえて全国をカバーできる民放唯一のネットワークです。賛助会員として日本国際放送も加盟しています。電波による生涯学習普及を目指し、「日本のチカラ」などの社会教育・教養番組を、加盟社の共同企画・制作によって全国放送しています。また、視聴者・行政・放送局の三者による研究協議会を始め、生涯学習に関する様々な活動を全国で展開しています。